

# 市川市子ども館アンケート結果【小中高生とその保護者編】 令和3年7月実施

2021年7月に実施いたしました「市川市子ども館アンケート」の集計結果がまとまりましたので、利用者の皆様にご報告申し上げます。今回のアンケートでは、市川市の子育て支援事業において【子ども館が担う役割】について、利用者の皆様の思いを再認識できる結果を得ることができました。お忙しい中、アンケートにご協力いただきました皆様に、あらためて御礼申し上げます。

結果は、以下の通りです。なお、設問によっては無回答もあり総数が設問によって異なることをご承知ください。

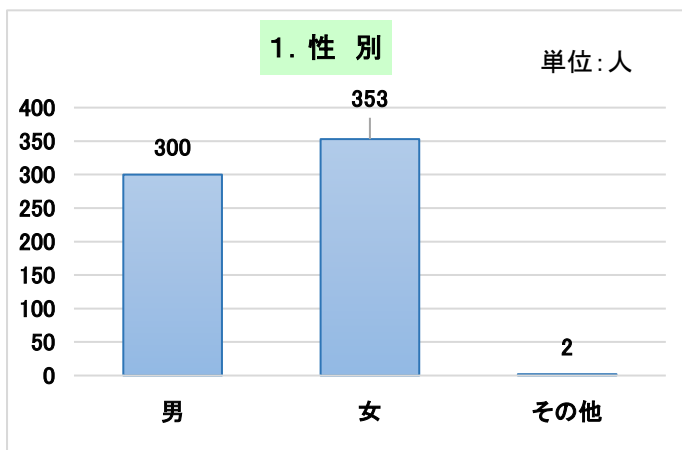
## 【アンケート回答者数】

乳幼児保護者 565人（0歳児：132人，1～6歳児：433人）

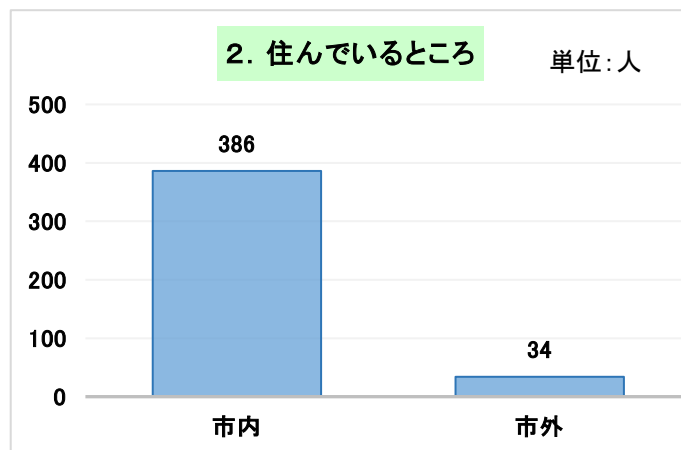
小学生とその保護者 489人（小1～3年生：181人，小4～6年生：257人，保護者：51人）

中学生 110人・高校生 43人 計1,207人

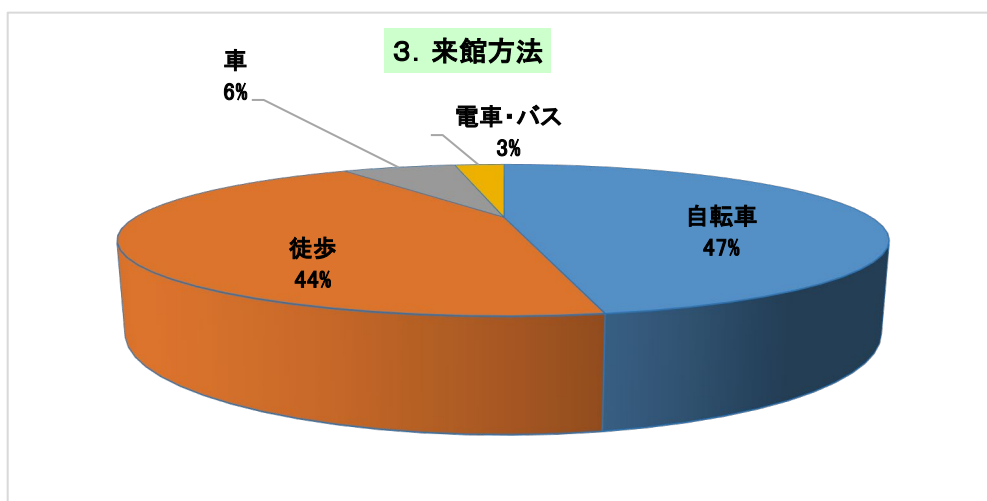
## 設問1 1. 性別を教えてください



## 設問1 2. お住まいを教えてください



## 設問1 3. 来館方法を教えてください



### 【Q3:来館方法について】

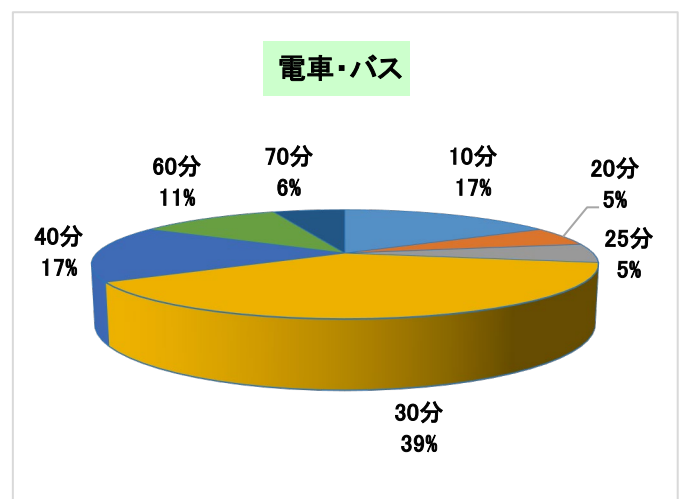
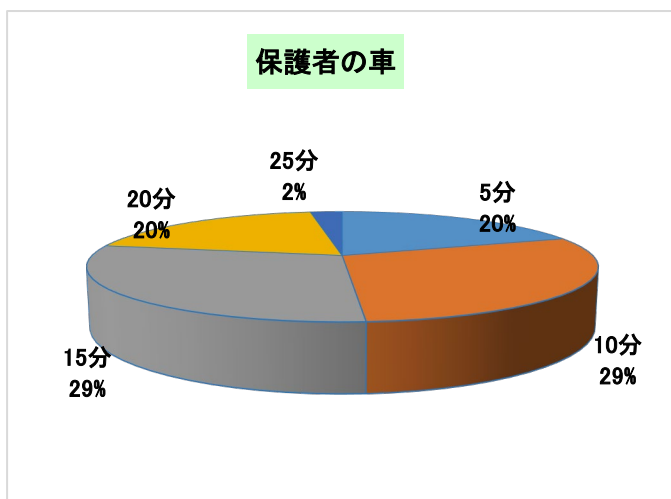
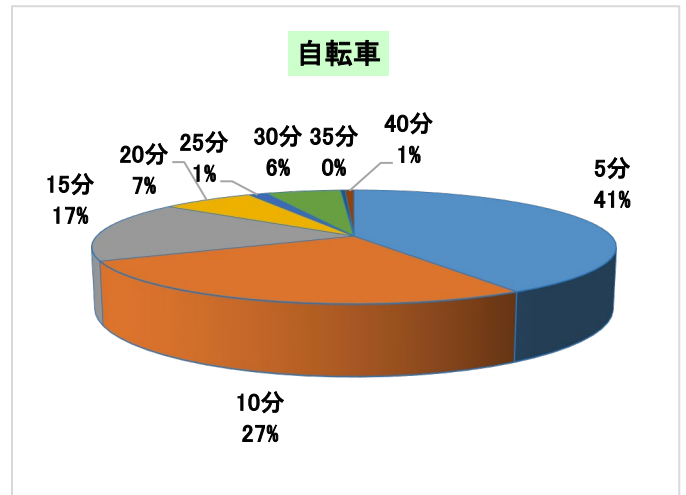
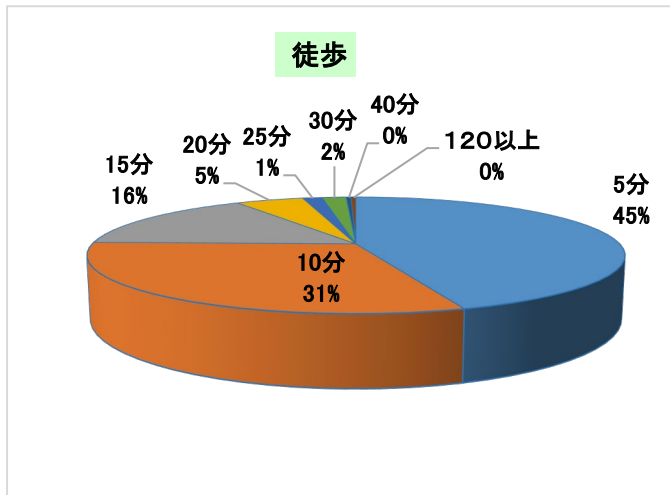
・徒歩や自転車で行ける距離に、子ども館があると利用しやすい。

設問1

3. 所要時間を教えてください

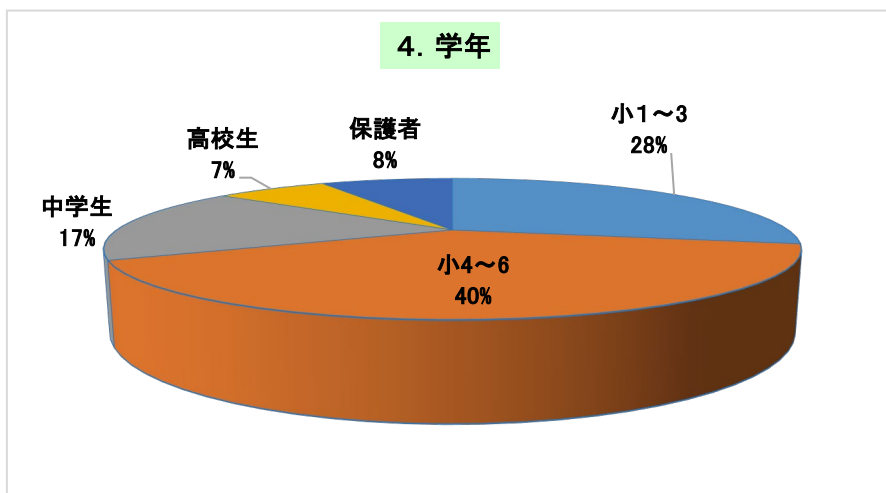
【Q3: 来館時間について】

・徒歩・自転車で10分以内に到着できる方の利用が約7割ある。



設問1

4. 学年をおしえてください



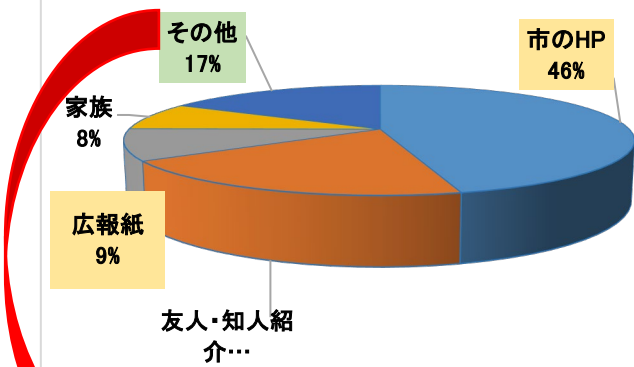
【Q4: 利用者の学年】

- ・小学校高学年(4~6年生)の利用が多い。低学年は保護者同伴の利用が多い。
- ・低学年向けに、こども館の利用方法や遊びの紹介などを含め、こども同士でも安心して利用できる施設であるという周知を図っていくよう努めたい。

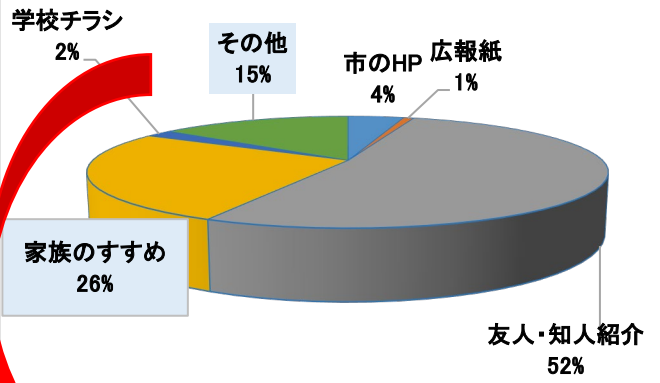
設問2

5. 来館のきっかけは何ですか？

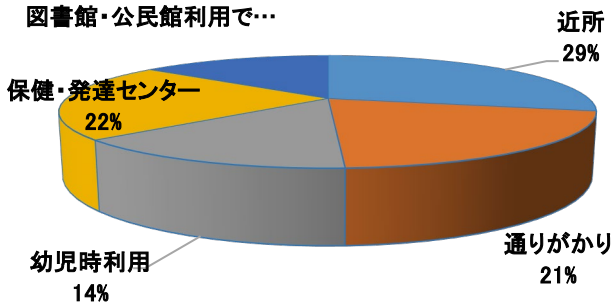
5. 来館のきっかけ～乳幼児～



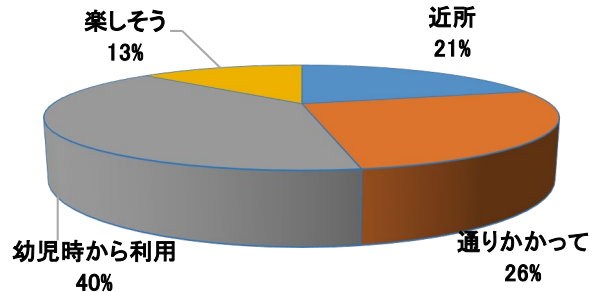
5. 来館きっかけ～小中高生～



5. 来館きっかけ～乳幼児～  
(その他内訳)



5. 来館きっかけ～小中高生～  
(その他内訳)



【Q5: 来館のきっかけ】

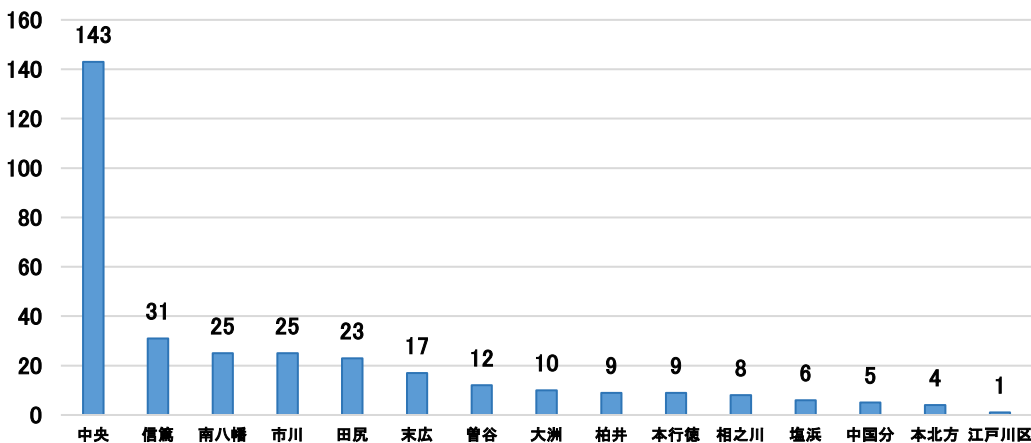
・乳幼児親子は、市のHPや広報紙でこども館を知った方が全体の5割を超えていた。また、その他の内訳で、保健・発達センターや図書館・公民館など市施設利用で情報を得ている方が、4割弱みられる。小学生以上は、電子・紙媒体よりも友人や家族の勧めで来館することが多い。乳幼児期から親子で利用することが、小学校以上のこども自身の利用につながると考えられる。

設問2

6. こちら以外に利用したことがある「こども館」を教えてください

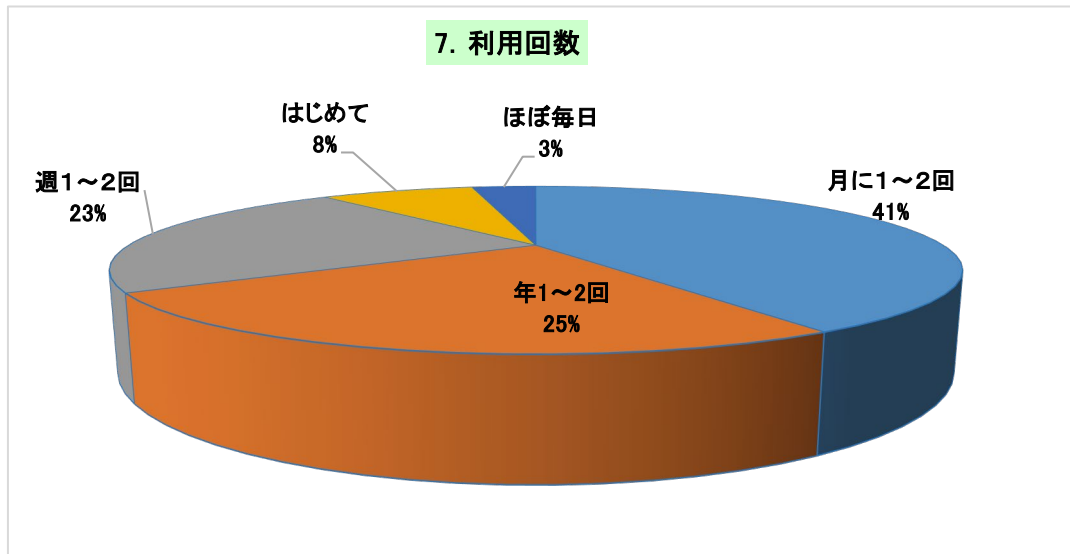
6. 他館利用

単位: 人



設問2

7. 利用回数を教えてください

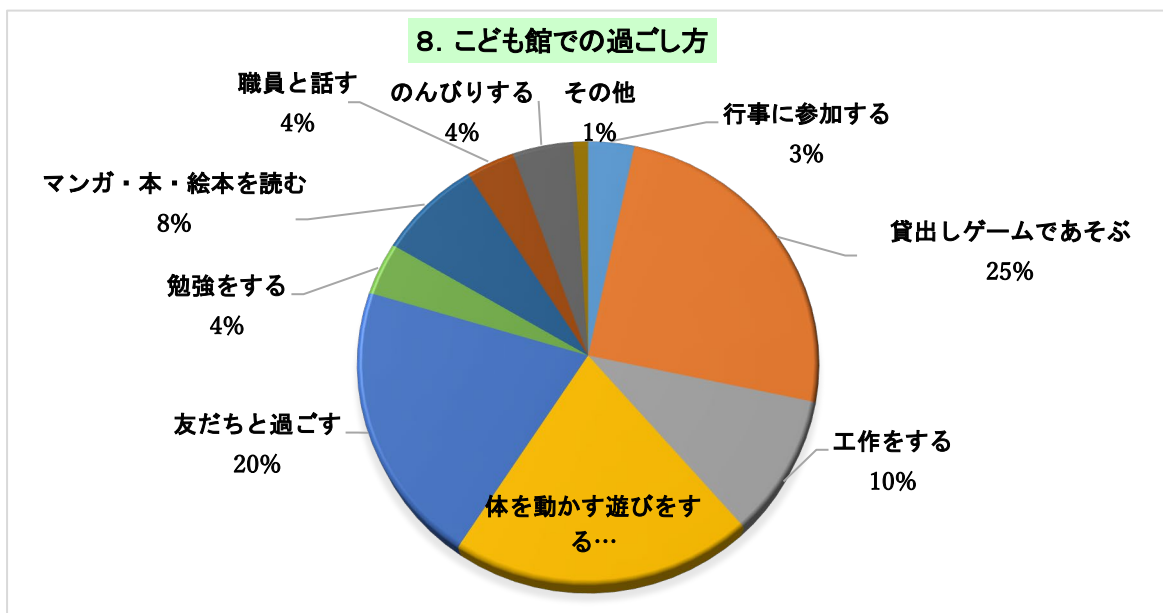


【Q7:利用回数を教えてください】

・月に1~2回利用する方が全体の4割と多いが、週1~2回やほぼ毎日利用している方も3割近くいる。  
 子どもたちの遊び場として定着しつつあることが伺われる。

設問2

8. こども館では何をして過ごすことが多いですか？

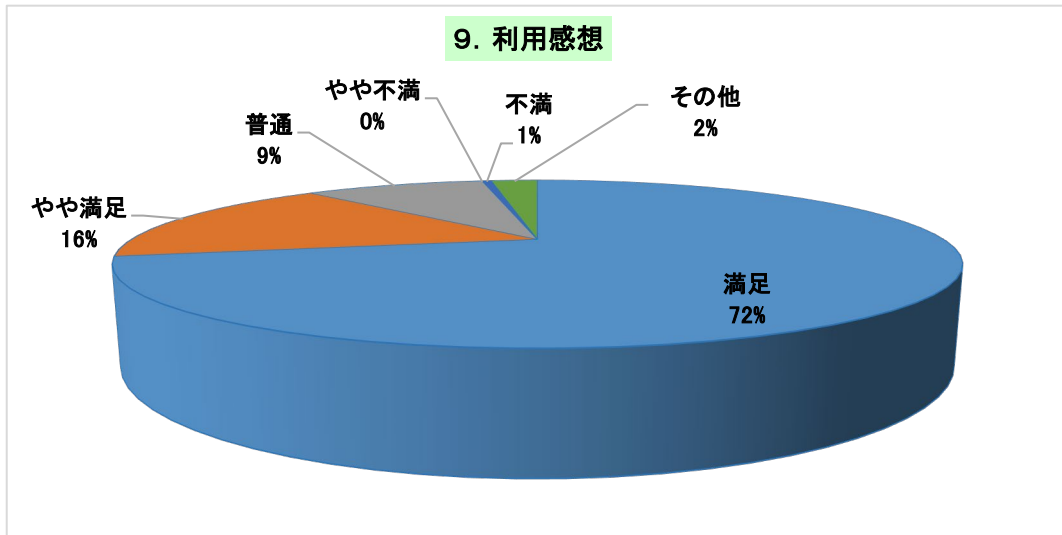


【Q8:こども館での過ごし方】

・こども館では、①貸出しゲームで遊ぶ(25%)、②体を動かす遊びをする(21%)、③友だちと過ごす(20%)が全体の約6割を占めた。友だちと一緒に楽しむ場として利用していることが読み取れる。  
 ・一人で来館しても、勉強やマンガ本読み、工作やぬりえなどをして過ごしている。  
 ・その他の内訳としては「お絵かき」「ぬりえ」などをして過ごすという回答があった。

設問2

9. こども館を利用した感想について、教えてください



【Q9:利用した感想について】

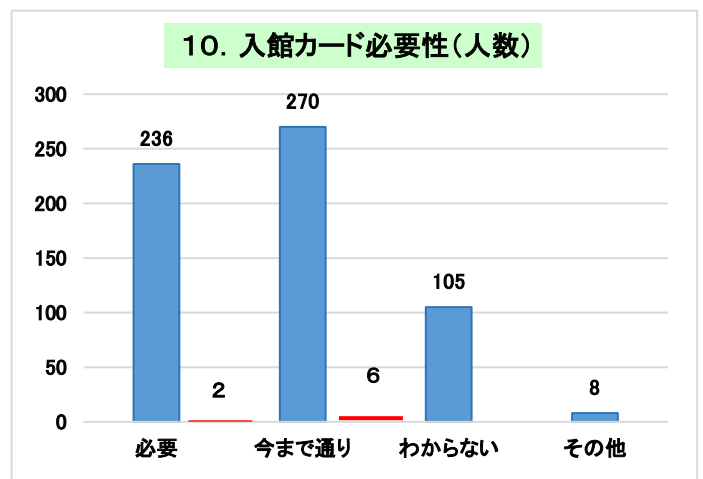
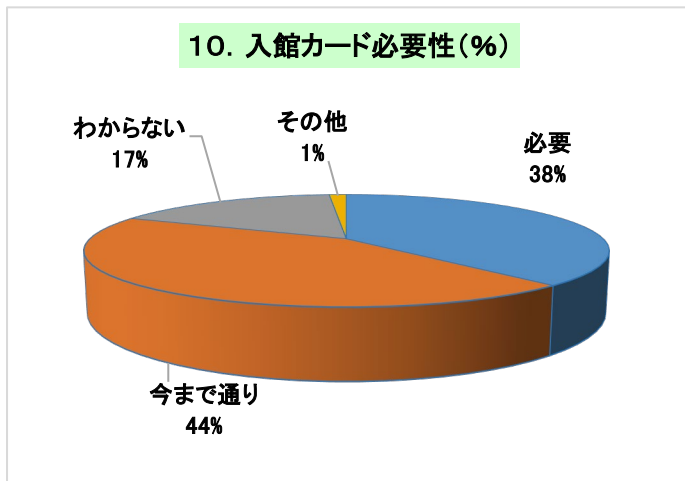
「満足」・・ 72% 「やや満足」・・16% 「普通」・・ 9%

「不満」と回答された方は全体の1%で、子どもたちにとって、利用しやすい場所となっているようだ。

\*「勉強できる」「面白い」の好意的な意見の他に、「工作がもっとあるといい」「外で遊びたい」など、検討・改善すべき意見もある。また、「コロナ禍なので仕方ないが前に比べると物足りない」という意見もあった。

設問2

10. 受付に「入館カード」のしくみが必要だと思いますか？

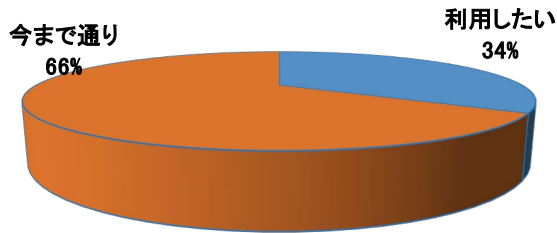


【Q10:入館カードの必要性について】

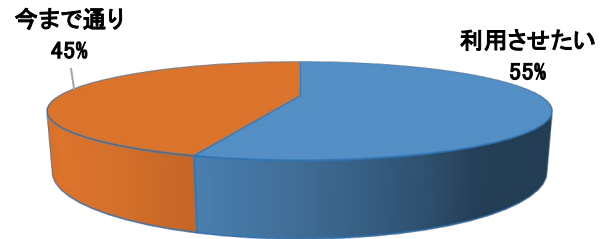
・小中高生は、「今まで通り」でよいという回答が多かった。低学年は必要ない、子どもが自分で住所等書く練習になり嬉しいといった保護者の意見があった。**※グラフの追加の赤字は「その他」の書き込みから同様意見として足した数字。**

・来館時の名簿記入は、特に不便を感じていないようであった。わからないという回答が多いのは、カードの必要性についてイメージがわからないという事も考えられる。また、カード化については、幼児親子同様、情報漏洩を危惧する声がある。様々な意見があるため、方法については慎重に検討していく必要がある。(利用頻度の少ない方・紛失・持参忘れなど)

11. 直接来館(小中高生)



10. 直接来館(乳幼児親子)



## 【Q11: 直接来館について～小中高生～】

## ○利用したい・84名(約34%)

★利便性に着目した意見が2/3以上あった。来館しやすくなると捉えているのが分かり、確実に来館者増につながると予想される。また、安心安全面のフォローの一端も担える。

理由: ・帰宅するのが面倒くさい・家に帰る時間ロスが減る・時間短縮になる・宿題ができる・いっぱい遊べる  
・親がいないときに利用できる・鍵を忘れたときに便利 ・習い事までの時間を過ごせる・人が増える など

★友達関係に着目した意見も約2割あり、友達関係の広がりや深まりに繋がることを期待しているようだ。

理由: ・そのまま友達と来られる・友達と遊ぶことができる・友達と一緒に宿題をしてから遊べる等

## ○今まで通りで良い・164名(約66%)

★安心安全面を考慮した意見が1/2以上と多く、一度家に帰らないことで子ども達の不安感が強く表れている。

理由: ・親が心配するから・安全のため・寄り道は良くないと指導されているから・危ない不審者に狙われるから  
・ランドセルを置いた方が安全・親が子どもの動向を把握しづらくなってしまいうから・人が(利用者)が増える など

## 【Q11: 直接来館について～乳幼児親子～】

## ○利用したい・153名(約55%)

★乳幼児保護者は、今後仕事をしたい・復職を考えているという方が多いようで、安全安心な場所としてこども館を居場所のひとつとして利用したいと考えていることが読み取れる。

理由: ・家で一人にたくない・共働きで家に帰っても誰もいない・放課後の居場所を特定できる・一度帰宅させるより安全

★直接来館できることで友だちとの良い関係にも繋がると考えているようだ。

理由: ・いろんな子と遊べる・友だち同士で行きたい時もある・友だちと約束しやすい・遊び場所が増えるなど

## ○今まで通りで良い・125名(約45%)

★安全面に考慮した意見が多く、子どもの安全を直接確認したい保護者の思いが感じられる。

理由: ・心配なので一度帰ってきて欲しい・本当に直接行ったのか心配になる・入館したことがメールなどで通知が来るなら良い・放課後どこにいるかわからなくなる・行動を知っておきたい

★望ましい習慣を身につけさせたいという保護者の意識を感じる。

理由: ・帰宅することで学校時間から遊びの時間へ切り替えられる・宿題は終わらせてから行かせたい

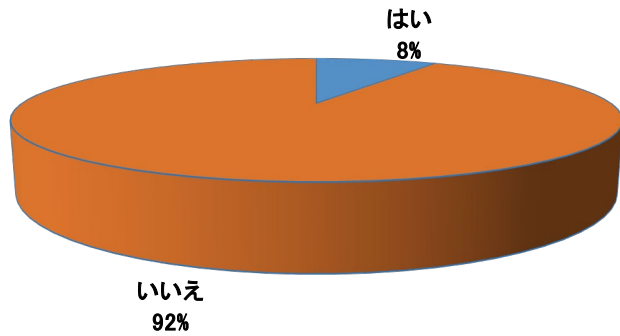
## 【小中高生とその保護者・乳幼児保護者の意見の相違点について】

★「利用したいと今まで通りで良い」の割合が、乳幼児親子はさほど差がないのに比べ、小中高生とその保護者は「今まで通りで良い」が倍近く差がついている。その背景を読み取ると、「親が心配する・寄り道は良くない」という子どもと「本当に利用しているのか心配・入館が確認できるシステムなら良いが・・・」という保護者の安全面における不安によるものである。また、利用したい意見では、「一度帰るのは面倒・時間のロス・いっぱい遊べる等」利便性重視の小中高生に対して、乳幼児保護者は「居場所があって安心・居場所が特定できる等」安全面を考慮した意見が多く、最近の社会情勢や共働き世帯増を反映している。

★共通している意見「入館がメール等で親に通知されるシステム」を含め、安心して利用できる方法の検討に努めたい。

設問3 12. 休館中も、こども館の職員に電話相談ができることを知っていますか？

12. 電話相談

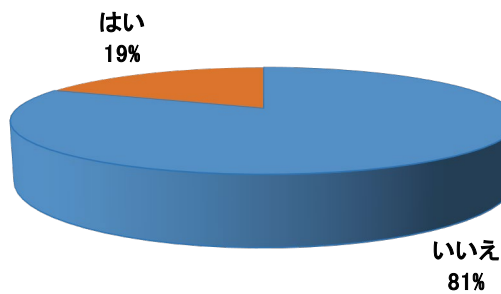


【Q12: 電話相談について】

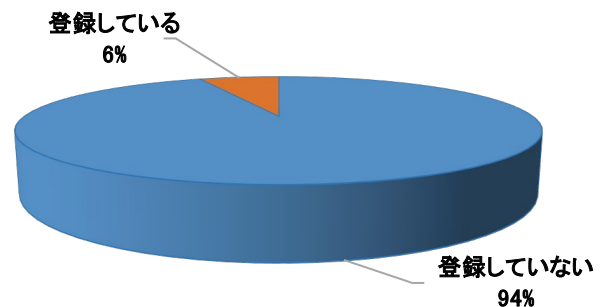
・コロナ禍で閉館中の期間もあったので、もう少し周知されているかと予想していたが、「知っている」割合は1割未満だった。館内掲示や HP、実際に館内で相談に応じた時などに周知していくようにしたい。

設問3 13-Q1. 市川の子育て情報を配信する【いちかわっこメール】を知っていますか？

13. Q1. いちかわっこ認知度



13. Q1. 登録者の割合

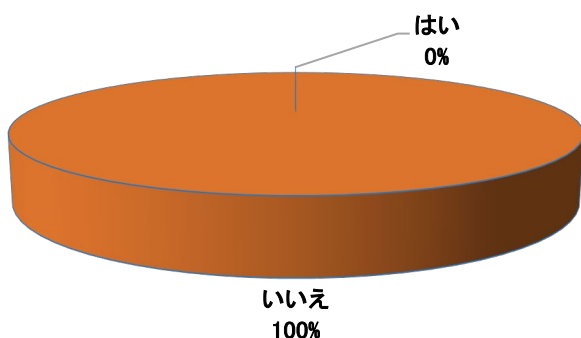


【13-Q1: いちかわっこメールについて】

・いちかわっこメールの内容が乳幼児向けのため、その時に利用された方の数値と読み取れる。

設問3 13-Q2. 市川市のこども館の配信する YouTube チャンネルを知っていますか？

Q2. YouTubeチャンネルを知っていますか？



【Q13-Q2: You tube チャンネルについて】

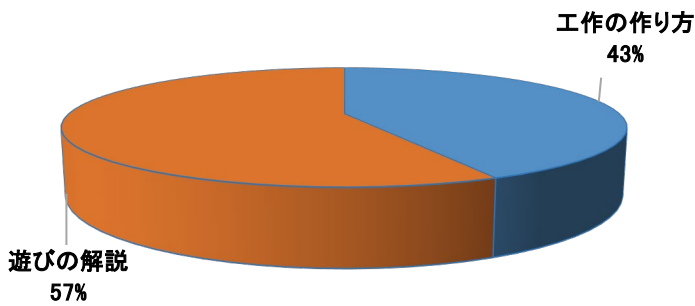
・全員が知らないという結果となった。



設問3

13-Q3. どんなのがあったら観たいと思いますか？

Q3. どんなのがあったら観たい？



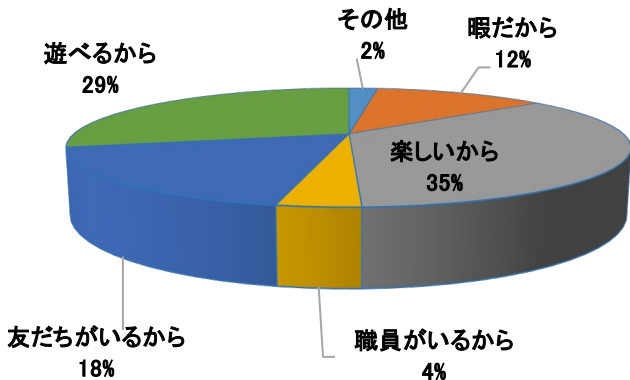
【Q13-Q3: You tube チャンネルの内容】

・現在、乳幼児保護者向けの内容で発信している。  
小学生が、自分の意志で You tube などの視聴はしないと思われるが、今後長期休み中などに保護者向け発信で小学生を対象にした工作や遊びの紹介などを検討してみたい。

設問4

14. あなたがこども館を利用する理由を教えてください

14. 利用の理由



【Q14: こども館を利用する理由】

・「楽しいから」・・・35.1%、「遊べるから」・・・28.6%が全体の約60%をしめている。  
また「友だちがいるから」と回答した方は18%  
・「楽しい」の回答の他に、「雨の日でも遊べる」「安心」「兄弟で遊べる」「勉強できるから」「無料だから」「図書館での勉強のついで」「涼しいから」という回答があった。

設問4

15. こども館に望むことがあれば教えてください

・コロナ禍の中での開館のため、開館時間が変更、貸し出しゲームも限られている状況下での回答となっている。  
・開館時間の延長については、コロナの状況をみながら通常開館にしていくことも必要であり、放課後の居場所として、環境整備・環境設定していく。

○こども館に望むこと(自由回答)

- 「おもちゃやゲーム・本を増やしてほしい」 (35)
- 「ゲームを持っていきたい」 (12)
- 「いろいろなスポーツを増やしてほしい」 (11)
- 「閉館時間を延ばしてほしい」 (8)
- 「卓球の時間を 20 分にしてほしい」 (6)
- 「毎日工作してほしい」 (4)
- 「携帯を使わせてほしい」 (4)
- 「ボールやアスレチック遊びがしたい」 (4)

少数ではあるが、

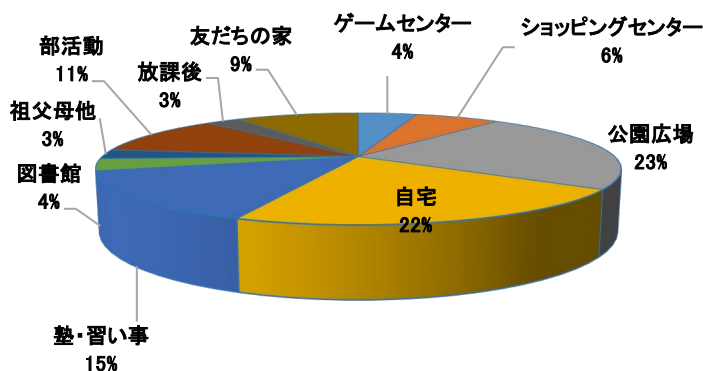
- 「卓球台を増やしてほしい」 「机を増やしてほしい」
  - 「動物を飼ってほしい」 「月曜日も開館してほしい」
  - 「天井を高くしてほしい」 「新刊を置いてほしい」
  - 「中央以外にも一つ大きいこども館がほしい」
  - 「飲食の出来るスペースがあるといい」
- という意見もあった。

★ゲームについては、今後検討して、子どもたちが楽しめるものを増やしていけるようにしたい。



設問4 16. 放課後や学校が休みの日、子ども館の他に良く行くところを教えてください

16. 子ども館の他に良く行く場所



【Q16:子ども館の他に良くいく所】

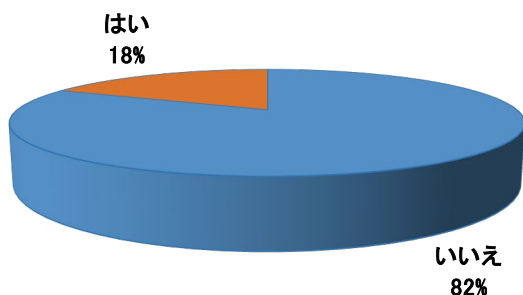
【その他】の内訳として、

- ・学童・フレンドルームに行く・カフェ
- ・ショッピングセンター・ボーリングセンター 等

\* 友だちと遊べて楽しいから子ども館を利用するという子どもたちも多いが、公園や自宅で過ごすことも多く、他に塾や習い事、部活で忙しい様子もわかった。  
・今後も子どもたちにとって、子ども館が過ごしやすい居場所になるように努めていく。

設問5 17. 中央子ども館で実施している「中高生タイム」について

17. 中央生タイムに参加したことがあるか



【Q17:中高生タイムについて】

・中央と地域の回答が総合されているアンケート集計であるが、ニーズを詳しくリサーチするには中央の回答数と地域館の回答数を把握する。

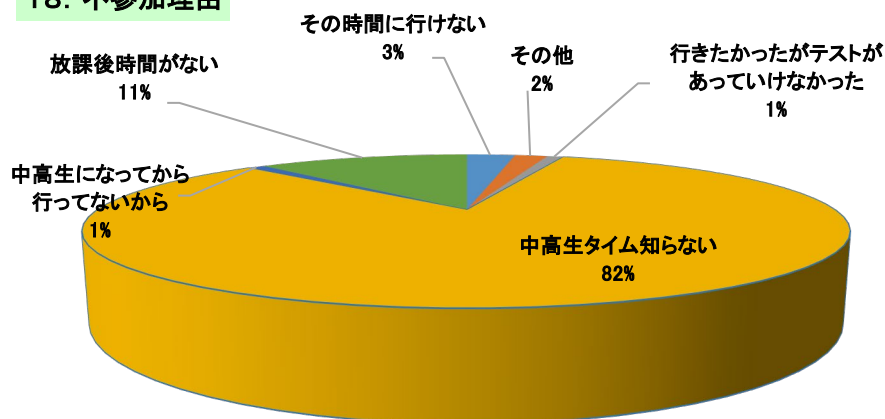
【回答数】

(中央:105名=76.0%・地域館:33名=23.9%)

・中央子ども館を利用する中高生が全体の76.0%であることを踏まえて次項アンケート項目の検証をすすめる。

設問5 18. ⑰で【いいえ】と回答した方にお聞きします

18. 不参加理由



★「知らない」という回答が多かった。地域館も含め 子ども館14館にて周知を図る

【Q18:「いいえ」と回答した理由】

Q17の問いにより『いいえ』と回答した113名の回答。

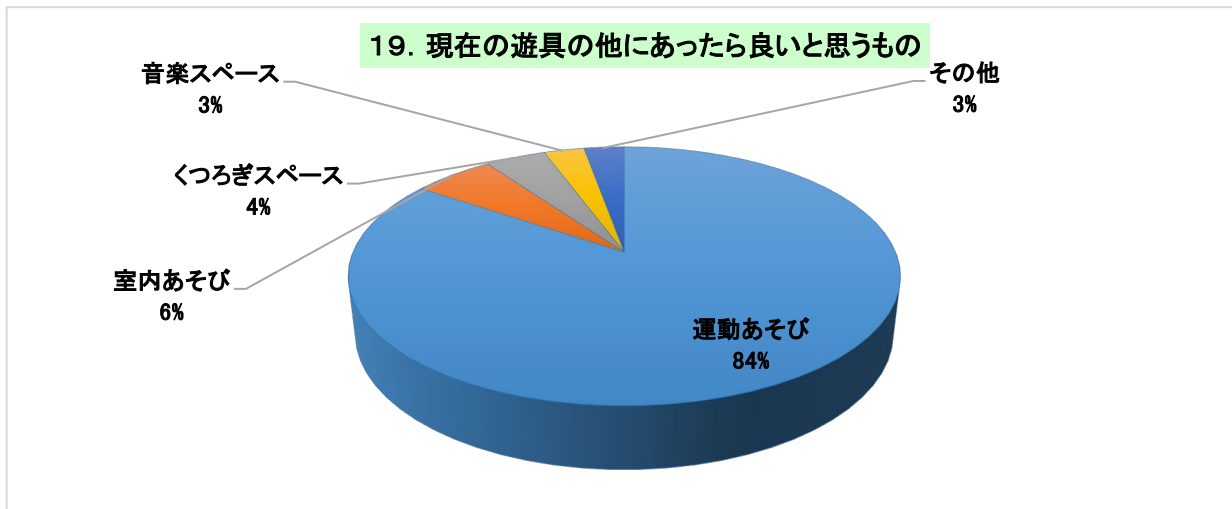
(アンケート回答者内訳、中央76.0%) 上記をふまえて検証すると下記の改善策ができる。

・中央では掲示チラシだけでなく年間予定の配布用チラシを用意し、対象児童に直接配布し声掛けしている。

しかし、来館している児童の「中高生タイム」の認知度が低いいため視覚的周知の他、館内アナウンスで周知に努めていく。

設問5

19. 現在の遊具の他にあったら良いと思うものを教えてください

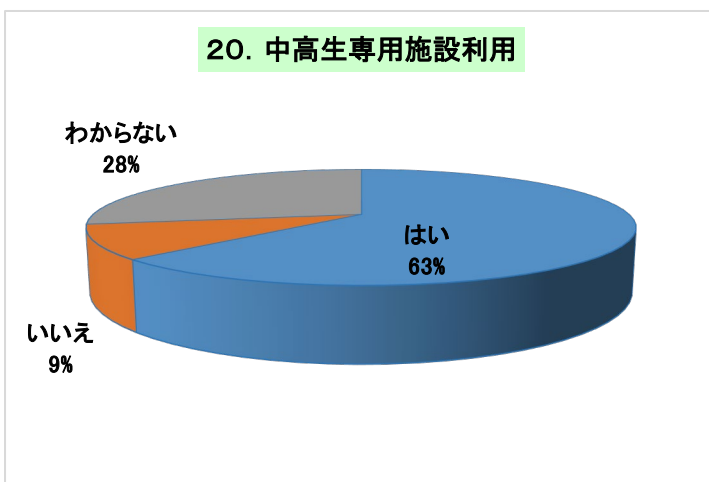


【Q19:あったら良いと思うもの】

- ・Q22と内容が相互する。
- ・中央利用者と地域の回答では館の特徴の違いが生じるので、分けてリサーチすると具体的な課題が見えてくる。
- ・中央回答率が高いことから次のことが読み取れる。質問項目に『現在の遊具の他に・・・』と但し書きがあり、『\*現在の遊具』を記載してあってもすでに提供している遊びを回答している件数が高い。
- ・子ども館では提供していない遊び(軽スポーツ)で要望が高いのはバレーボールとサッカーであった。中高生の要望にしっかりと応えていくには体育館やグラウンドの設置が必要である。

設問5

20. 中高生専用の施設があれば利用しますか？



【Q20:中高生専用施設の利用について】

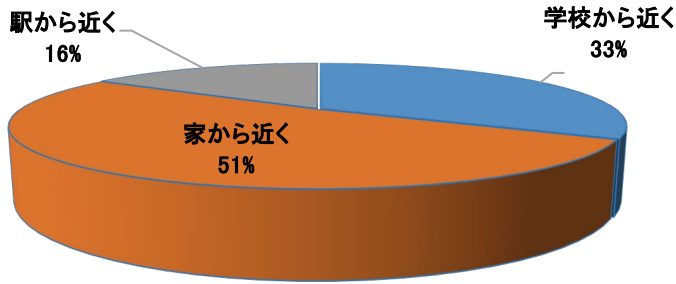
- ★『中高生専用施設』として独立した子ども館の設置が求められている。
- 設置としては、屋外にグラウンド、室内に体育館、自習室(中央には中高生ルーム有り)、交流を目的としたオープンスペースなど要望に応じることができると考える。
- ・『わからない』という回答については、中高生施設の提供内容によって利用する可能性があるかと思う。
- ・公共施設と連携して無料で利用できるとうい。

- ・一つの場所にすべての機能が備わった施設が難しい場合は体育館、自習室、オープンスペースを備えた公的施設を分割、中高生施設として設置なども考えられる。場合によって他の公共施設と連携できるのか検討してみる。
- ・屋外でスポーツをするには広さや設備が求められる。中央子ども館には屋外ひろばがあるが安全面での配慮が必要で課題がある。(例:ブロック塀やコンクリートに囲まれている。また、屋根など日差しを遮る物ないため夏期は熱中症になりやすい。雨天時はブロック塀から雨水が染み出て床に水たまりができたり滑ったりするため利用が難しい場合がある。)

設問5

21. ㉔で「はい」と答えた方にお聞きします

21. どのような場所にあったら



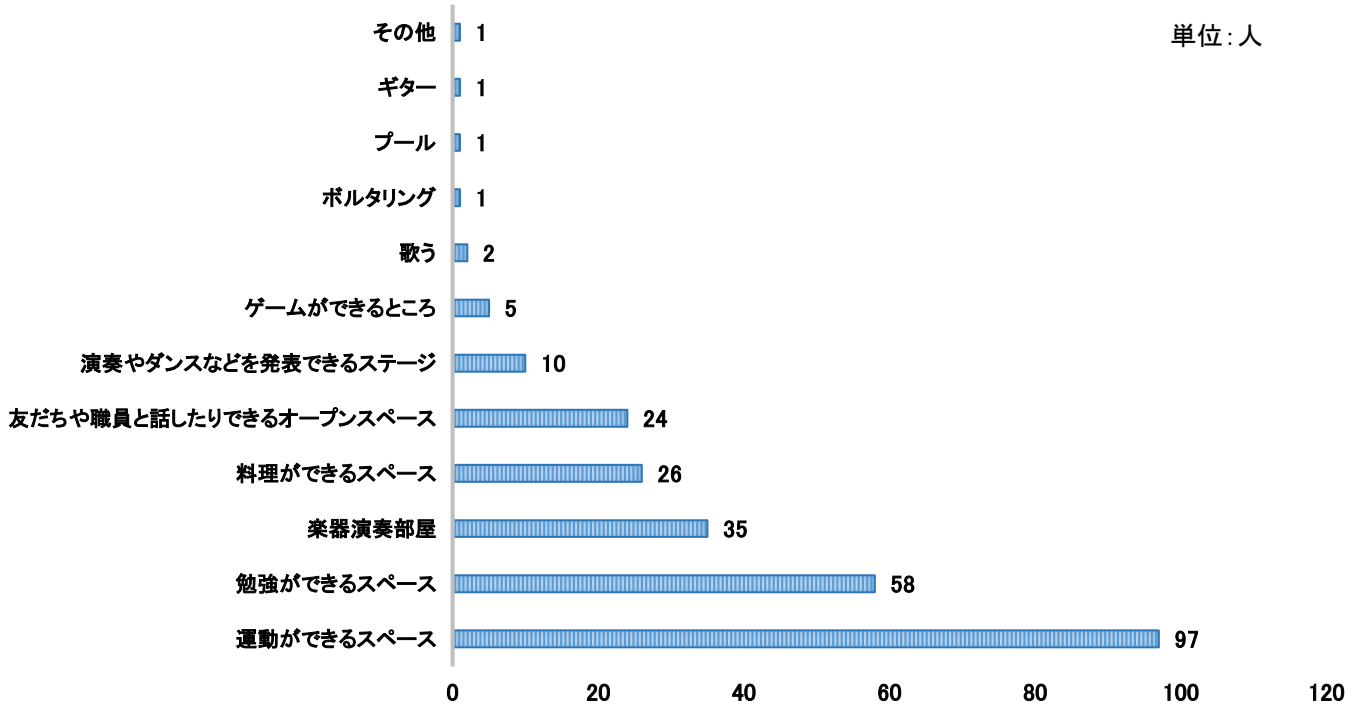
【Q21: 「はい」と答えた方】

- ・家・学校の近くが良いという回答が、全体の8割を超えている。
- ・中学校ブロックで市内北エリアと南エリアに中高生利用を特色とした専用館の設置ができれば良い。

設問5

22. 中高生専用の施設に欲しい設備は何ですか？

22. 欲しい設備



【Q22: 中高生専用に必要な設備】

- ・Q19と相互する内容のため同じような回答になる。
- ・回答が多い項目『勉強ができるスペース』と『運動ができるスペース』を設定する。
- ・館の特徴に合わせて、大人っぽい遊び(ビリヤード・ダーツ)、今注目のスポーツ(クライミング、トランポリンなど)中高生の興味を得られる遊びの設定をしていくと良いと思う。要望に応えるためには他の公共施設と連携する。
- ・音楽演奏部屋については防音の部屋がある市川こども館の利用を周知することができる。